

ゆめだより

第8号



「向日葵より 元気よ！！」

平成 28 年 9 月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<http://yumenosato.info>

今年の夏は、35 を超える猛暑が続きました。昔は35 にもなったら、異常気温で大騒ぎでしたが、今はそれが当たり前になっています。

標高700～800 位の朝日村でも時折爽やかな高原の風に癒されますが、焼けつくような日差しは只々『暑い・・・熱い!』

ゆめの里朝日の玄関前に咲く向日葵も、あまりの暑さにグッタリ。

「でも、私たちは元気よ。暑さなんかには負けないわ！」

<ゆめの里朝日にて>

特集

地域で講座や勉強会を開催

認知症サポーター養成講座を実施

8月3日JA新村支所にて認知症サポーター養成講座を行い、44名の方が参加しました。認知症とはどのような病気なのか、また、認知症の方にとのうちに接したら良いのかについて、新村地区の皆さんにわかりやすく、そして、関心を持っていただけるようグループワークを通して説明しました。



これからも地域に根ざす居宅介護支援事業所として活動し、認知症や地域の役割について考えてもらう良いきっかけになればと思います。



「農休日」に介護勉強会を開催

今井・堂村農家組合では、毎年7月の初旬に「農休日」として暑気払いを行っています。今年は7月10日午後、当法人が今井地区に建設する介護老人福祉施設の情報と介護保険制度をめぐる動向についての勉強会を開催し、約40名の農家組合員の皆さんに公民館へ集まっていただきました。



土屋統括から、介護保険の発足当初と比較した給付額や介護保険料など介護財政の推移をもとに、介護度の比較的低い方々へのサービスの変更、利用者負担額の変更、今後の高齢者の見通し等から、これから地域が連携し合って高齢者を支援する必要性が高まっていること、来春3月に開所予定の施設概要、ボランティアとして施設運営にご協力いただける方や介護職の募集について説明しました。

参加者からは、利用の際の申込方法など具体的な質問も寄せられ、介護施設に対する関心は高まっている印象でした。

勉強会の後、山賊焼きをつまみにビールでのどを潤し、懇親を深め合っていました。

特集2

各施設で夏祭り

開会式に続くイベントの
銭太鼓は、会場全体が参加
して大いに盛り上がり、焼
きそば、焼き鳥、綿あめ、
スイカなどの飲食コーナー
のほか、ヨーヨー釣り、お
菓子すくいなど多彩な催し
で地域の方にも大勢来場い
ただき、楽しいお祭りとな
りました。

朝日ゆめまつり 7 / 24



今年は、朝日小学校
一年生の手づくりの
飾りものが一段と会
場を華やかに彩りま
した。

こんにちはお菓子
すくっちゃった



松風祭 7 / 30

在園者はもとより地域の方も大勢ご
来場いただき、盛大に行うことがで
きました。開会式後のステージでは、
アップルマザーズアンサンブルによ
る演奏、キッズダンスボックスの踊
りが行われ、外の屋台では、ヨーヨ
ー、金魚釣り、的当て、バザー、食
事処では、焼きそば、クレープ、ポ
ップコーン、かき氷等振る舞いまし
た。皆さん馴染みのある音楽にリス
ムをとり、迫力あるダンスに魅了さ
れ、軽食を堪能し、いつもと違うひ
とときを過ごしました。



和田ゆめまつり 7 / 24

第14回ゆめまつりが「ゆ
めまつり実行委員会」に
より企画運営され、盛大
に開催されました。玄関
前の餅つきからイベント
がスタート。職員による
ソーラン節で幕を開けた
ホールイベントはスコッ
プ三味線・童謡を歌う会
の唱歌・フラダンスの発
表と続き、大いに盛り上
がりました。



デイルームでは、
しそジュース・な
すおやきのふるま
いや、介護食のコ
ーナー、お菓子釣
り、焼きそばの販
売、JA女性部の
味のコーナーも人
気でした。





事業所からこんにちは

特別養護老人ホームゆめの里和田

ウォークラリーを実施！

7月に施設内にてウォークラリーの行事を実施しました。和田ボランティアの皆さんの協力のもとゲームを楽しみ、願い事を書いた短冊を笹に飾り付けました。「健康に過ごしたい」と書かれる方が多く、職員一同その願いが叶うよう努めていきます。



ゆめの里新村宅幼老所

流しそうめん楽しいひととき

今年は梅雨らしいお天気が連日続き、流しそうめんができるか不安でしたが、ご利用者様の願いが届いたのか、良い天気の中で開催することができました。

今年は地域のお子様にも声を掛けるところ、4組のご家族が参加して下さいました。そうめんだけでなく畑で採れたトマトも流してみました。皆様箸の使い方がとても上手でした。流れてくるトマトに目を輝かせ、皆の注目を一斉にあびて、緊張しながらもつかんでいました。子供たちのはしゃいでいる姿を見ながら、楽しいひとときを過ごしました。

ゆめの里和田訪問看護ステーション

フレッシュ娘？

今年も「ゆめまつり」で焼きそば販売を担当しました。いつもは在宅で療養されている方々の自宅を訪問し、看護を提供している私たちですが、この日はやはり、いつもの元気をパワーUP！フレッシュな(?)売り娘になって、笑顔アピールできました。





養護老人ホーム松本市立松風園

地域交流クラブの活動

松風園には、「地域交流クラブ」があり、入山辺地区福祉ひろばの事業や入山辺公民館でのクラフト講座等に参加して、地域との交流を深めています。

ひろば事業の中で、セラバンドという幅12cm、長さ160cmのゴムバンドを用いた体操には、毎月参加しています。セラバンドを様々なポーズで伸ばしたり縮めたりするのですが、かなり力が必要で、とても良い体操になり、地域の方々と談笑しながら行っています。



特別養護老人ホームゆめの里朝日

お夏まつりで優秀賞受賞！

今年も朝日村の「お夏まつり」が8月6日に開かれました。キツネメイクの職員にご利用者様も加わったゆめの里朝日連は、熊本地震災害復興を願って、手づくりの「くまもんうちわ」を手に元気に踊り、「朝日小唄の踊り」の部で優秀賞を受賞しました。

ゆめの里ヘルパーステーション

実習生の受け入れをしています！

松本医療福祉専門学校の学生さんと一緒に、ご利用者様のお宅を訪問しました。私たち自身のサービス見直しにもなっています。どこでも・・・という訳にもいかないので訪問先を選定して・・・ご利用者様の承諾を得て、事前打ち合わせも済ませて・・・さあ出発です。

学生さんも緊張ですが、私たちも緊張感をもって訪問していきます。訪問介護に向いているかな？学生さん今後に期待しています。





ゆめの里和田デイサービスセンター



デイサービスで発表会

デイサービスでは、踊りや、ハーモニカなど地域の方が普段習われている事を、ご利用者様の前で発表していただく機会を設けています。ご利用者様からも、こんな歌を唄いたい等の声も聞かれ、いい交流の場になっているのではないかと思います。

9月には、敬老の日があり、ご利用者様に楽しんで頂けるよう楽器の演奏に合わせて体を動かすリトミックボラを計画しています。



ゆめの里和田福祉相談センター

居宅介護支援事業所との勉強会

西部、河西部西地域包括支援センター主催の勉強会に初めて参加し、グループスーパービジョンについて学びました。

今後、地域の居宅介護支援事業所のケアマネと一緒に定期的に事例検討を行い、地域のケアマネ同士の交流を図ると共に、レベルアップを目指します。

グループホーム ゆめの里 入山辺

コーヒー喫茶開店

ゆめの里入山辺では、JA女性部有志「はなももの会」の皆様の協力を得て、月1回第2火曜日に「コーヒー喫茶」を開催しています。地域の方との交流やグループホームを知っていただく良い機会になっています。

今月は地域の方のオカリナ演奏に合わせて歌い、笑い声と笑顔がはじける楽しい時間になりました。

「コーヒー喫茶」開催通知を入山辺の全戸に配布し、地域の方が気軽に寄っていただける「コーヒー喫茶」にしています。



ゆめの里朝日宅老所

朝日美術館に行ってきました

朝日村には美術館があり、朝日村出身の方々の書や絵画、ブロンズ像などが展示されているとのことでした。かけてきました。「あんな太い字どうやって書くの?」「今にも歩きだしそうだね」などと様々な感想が聞かれ楽しめました。

地域の方にもお会いし「久しぶりだね。元気でデイサービス行ってるの」などと話しかけられ満面の笑みが見られました。

家とデイサービスの往復だけでなく外へ出る事は大事だなと感じるひと時でした。



松本市河西部西地域包括支援センター

高齢者の方々の総合相談窓口稼働中!

4月1日に開所して、約半年たちました。

日々、訪問や相談、ふれあい健康教室、地区内で開催の会議等受け持ち地区の新村、和田、梓川へ出向いて、地域の方々と関わっています。「地域包括支援センター」は、高齢者の皆様が住み慣れた場所で安心して生活できるように、地域の方々と共に総合的に支援を行う機関です。具体的に次の業務を行っています。

生活の中で困っていることや心配なこととの相談をお受けします。
介護予防や健康づくりのお手伝いをします。
介護に携わる方々への支援・助言や関係者との調整をします。
財産を守ることのお手伝いや虐待の早期発見・防止に対応します。

4月当初は主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師の3人体制でしたが、8月から介護支援専門員が増員され、4人体制となりました。どうぞ、気楽にご相談ください。



平成27年度事業報告

介護保険制度の大幅な改定の中で、当法人は第3次中期三カ年計画の最終年度として掲げた目標の実現をめざして、次の通り事業を進めてきました。

一 地域の福祉ニーズへの貢献については、健康教室、出張デイサービスの開催、介護教室・勉強会への地域の関係機関と連携して職員を講師派遣、日中見守りを兼ねた弁当宅配など地域に出向き地域との関わりを深める活動を積極的に行いましたが、在宅系利用者の家族会開催は未実施となり、今後、実施に向けて取り組んでいきます。

地域ニーズに基づく施設は、27年3月に開設した「ゆめの里 入山辺」が本格稼働するとともに、新たに今井地区へ地域密着型介護老人福祉施設の設置に向けた活動をすすめ、28年4月に松本市から予定事業者として決定の通知を受けました。また、これからの地域福祉ネットワークの要ともなる松本市地域包括支援センターの拡充に伴い、新たに区域設定された河西部地域包括支援センターの運営について、受託事業者としての指定を受け、28年度4月からの事業開始に向けて準備をすすめてきました。

二 良質かつ安心・安全なサービスの提供の面では、各部署に研修担当者置き、職場の実態や職員の段階に応じた研修の実施、認知症喀痰吸引などの専門知識習得に向けた各種研修会への参加、うつくしの里との合同研修、階層別のコミュニケーション研修などスキルアップを図るとともに、各サービス向上委員会において活発な活動を行いました。

三 魅力ある職場づくりとして、人材育成面では職種別等級別目標管理制度の実践を通じて、職務基準による指導システムの定着化を図るとともに、働く環境整備ではメンタルヘルスの相談窓口として、「こころの相談室」の設置、腰痛予防対策として腰に負担のかからない介護技術研修、福祉用具活用、腰痛予防運動トレーニング等実施しました。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1) サービス活動増減差額	42,085
サービス活動収益	1,140,203
サービス活動費用	1,098,118
減価償却費	77,186
国庫補助金等特別積立金取崩額	32,933
その他サービス活動費用	1,053,865
(2) サービス活動外増減差額	1,467
サービス活動外収益	2,310
サービス活動外費用	843
(3) 特別増減差額	2,058
特別収益	0
特別費用	2,058
当期活動増減差額	41,493
法人税、事業税、住民税	21
前期繰越活動増減差額	138,971
当期末繰越活動増減差額	180,443
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	180,443

() 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1) 資産の部	1,773,252
流動資産	437,889
固定資産	1,335,363
(2) 負債の部	258,304
流動負債	182,824
固定負債	75,480
(3) 純資産の部	1,514,948
減価償却累計額	816,715

() 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1) 事業活動資金収支差額	90,537
事業活動収入	1,142,512
・介護報酬等の公費()	912,174
・利用者負担金()	211,892
・その他収入	18,446
事業活動支出	1,051,975
・人件費支出	759,337
・事業費支出	163,457
・利用者負担軽減額	1,335
・その他支出	127,846
(2) 施設整備等資金収支差額	47,878
施設整備等収入	9,800
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	9,800
施設整備等支出	57,678
(3) その他の活動資金収支差額	0
その他の活動収入	0
その他の活動支出	0
当期末資金収支差額	42,659
前期末支払資金残高	292,386
当期末支払資金残高	335,045

() 医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

() 端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

平成27年度経営状況